

「どうする？日本のお産」ディスカッション大会 in 札幌



道内でも産科、産院、助産院が全くない地域が増え深刻な事態になってきています。働く産科医や助産師がいないのです。私たちの命は次の世代に次々にバトンリレーされていきます。孫やひ孫、甥や姪がお産する場所がないのは困ります。

国では《センター化》とあって、検診は自宅近くの医療施設で受け、出産は広域範囲での一カ所の施設で出産するという構想を進めています。少ない産科医や助産師を集約することで医療の安全性、適正な労働環境、高度な医療設備を確保するねらいです。ですが、そうすると今のように産む場所を自分で選ぶことは難しくなります。これを嘆いているだけでは何も生まれません。この改革は、みんなで意見をだし、より良い方向に変えていくチャンスでもあります。

子どもたちの未来のために皆でアイデアを出してこの状況をより良く変えていきませんか。私たちひとりひとりの力が、子どもの未来をより良いものにすることができるのです。

この会は今春、横浜からスタートし、仙台、埼玉、京都でリレー開催され札幌のあとには長野、高知、愛知と続きます。是非参加して意見をください。

性と健康を考える女性専門家の会 堀本江美

★日時：平成18年8月27日（日）

開場 12:00 開演 12:30 終了予定時刻 16:00

★場所：札幌市立大学 桑園キャンパス 講義室1（2階）

（札幌市中央区北11条西13丁目）JR桑園駅から徒歩2分

出入り口は市立大学・高等看護学院の玄関となります。

★会費：1,000円（前売り700円苗穂レディースクリニック等で販売）

★内容：講演①日本のお産はどうなっちゃうの？（早乙女智子さん ふれあい横浜
ホスピタル産婦人科医師）②北海道の現状。ディスカッション：話そうお
産～安心なお産って～ほか

写真募集

家族の大切さが伝わるあなたの写真を貸してください。開催日にスライドショーで皆さんに見ていただきましょう。SDカード可。形態は問いません。お貸しいただける方は、8月23日（水）までにご連絡いただくと大変うれしく思います。

札幌チームの実行委員募集 当日お手伝いしてくださる方も募集しています！

お申し込み・お問い合わせ先

苗穂レディースクリニック 札幌市東区本町2-5 TEL.011-781-1955

ディスカッション大会へのお申し込みは→<http://do-osan.socoda.net/>からもできます。

主催 性と健康を考える女性専門家の会北海道支部 <http://square.umin.ac.jp/pwch/>

共催 どうする？日本のお産 <http://do-osan.socoda.net/>